

49○隨時…時にしたがって適宜にする、臨機、時の世の流れに従う。『漢書』「匈奴傳」に「食草飲水、隨時轉移」の一文がある。『漢語大詞典』では「順応時勢、切合時宜」（切合は、ぴったりと寄り合う、適合する）と説明し、『国語』「越語下」「夫聖人隨時以行、是為守時。韋昭注、隨時、時行即行、時止即止。任何時候、不拘何時」の一文をひく。

○褊切…「褊」は「狭い、心が狭い、ものの見方や考え方が狭い」褊心」の意。「切」は「切実なさま」をいう。ここでは、道真自身の心情を指す語と解する。

50○恕己…「恕」は「他者への思いやり。思いやりをもって許す。あわれんで許す」の意である。『漢語大詞典』では「①寛宥自己」「②譚拡充自己的仁愛之心」と説明し、『抱朴子』「行品」の「垂惻隱於有生、恒恕己」以接物者、仁人也」の一文を引く。

○稍 ……ようやく、しだいに（行為や、状況が少しずつ進展するをいう）。

○安便……軽快を覚えること。穏やか。安らか。「安」は「穏やか、平安なさま」の意で、「便」は「安らか、楽なさま」の意である。『白氏文集』「新秋喜涼詩」に「老夫納秋候、心體殊安便」の句が見える。

51○同病……おなじ病氣、また同じ病にかかる。また同じ病氣にかかった者。
▼「同病相憐」……同じ苦しみを持っている者が、互いに同情しあう。

○朋友……友、友達。「朋」は同師同門の友、「友」は同志の友。『漢語大詞典』では「同学、志同道合の人、後汎指交誼深厚の人」と説明する。